

# Hospitality

地域のホスピタリティを訪ねて

## 地域を愛する 名もなきヒーロー

江津商工会議所青年部(江津YEG)

会長 益子原 健(ほんこばら・たけし)



### 江津商工会議所青年部(江津YEG)について

江津商工会議所青年部(江津YEG)は江津商工会議所の会員事業所であって、満50歳までの経営者、もしくは次期経営者等、地域経済発展のためにその若さと情熱を持って集まった団体です。自分の商売を通じていかに地域に貢献できるのかを考えると同時に、若手人材の異業種交流の場でありますから、そのネットワークを生かし情報交換や活動を通じて自身の人脈を広げられます。現在、江津YEGの会員は40名で、年齢28~48歳までの江津市内の様々な業種のメンバーで構成され、色々な事業に取り組んでいます。

特に江津市を代表する一大行事で毎年8月16日に開催されます「江の川祭」では、実行委員会へ参画し日中の水上行事「大蛇艇競漕(オロチボートレース)」を企画・運営しております。中国地方最大の河川である江の川を舞台に、石見神楽の代表的な演目であります大蛇の模ったボートで、下流に250m下り、折り返し150m上る全長400mのコースで競います。部門も「地区対抗の部」「一般の部」「混成チームの部」と分け、市内外から延べ400名を超える方々にご参加いただいております。今年で20回を数えました。これからも多くの方々に愛される大会になるよう運営していきたいと考えております。



江の川祭 大蛇艇競漕の様子

会の会長を輩出し、島根県内の青年部をリードする山。二つめに、平成31年度に中国ブロック商工会議所青年部連合会の会長(日本YEG中国ブロック代表理事)を輩出し中国地区内の青年部をリードする大きな山があります。平成31年10月上旬(予定)には、江津市で中国地区や全国各地の青年経済人が1,000名以上集う大会を開催できるよう実行委員会を立ち上げ準備を進めています。中国地区で一番人口の少ない市である江津市で開催する意義は、まだ分かりません。でも、この小さな市だからできる大会があると思います。来ていただいた方に、「江津に来てよかった」と思ってもらえるよう一生懸命準備を進めて行きます。

### 地域を愛する名もなきヒーロー

最後に、タイトルにあります「地域を愛する名もなきヒーロー」とは、今年度日本商工会議所青年部の会長である、吉田会長(岡山県岡山YEG)がおっしゃっていた言葉です。

私たちYEGの活動は、なかなか陽の当たらない地域の方々に知られていない地道な活動が多くあります。青年経済人である我々にとっては時間とコストは大切な経営資源です。その大切な時間とコストをかけてまでYEG活動をすることは非効率なのかもしれません。しかし、我々が歩みを止めてしまうことで失うモノは、地域にとって大切なモノばかりです。小さいころに親しんだ地元の祭り、地域独自の伝統芸能、言い伝え、将来を担う子どもたちの郷土愛を育む事業など、地域のアイデンティティを継承し、育み守ることは、誰もが出来ることではありません。その誰もが出来ない大切な役割を担っているのは、地元で生きるYEGメンバーなのです。だからこそ、我々YEGメンバーは考動を止めてはならないのです。

これからも江津YEGは、地域経済を支える力となれるよう活動を続けていきますので、皆様のご理解ご協力をよろしくお願い致します。

### H29年度スローガン「共に」

私が、今年度会長職を務めさせていただくにあたり、「共に」をテーマに1年間活動しております。人と人との繋がりが希薄化している現代において、地域経済に欠かせない力となるのは連帯する力です。そこで商工会議所親会、行政、他団体などと連携して、情報の共有・危機感の共有しながら、我々YEGがこの地域の為に今何が出来き、何をすべきなのかを考え、事業を通じて地域経済の発展に貢献出来るよう会員皆で「考動」しております。

### 中国地方の青年経済人が「江津」に集結する大会

そして近年当青年部に立ちほだかる大きな山が二つあります。一つは、平成30年度に島根県商工会議所青年部連合